

景況レポート

2026年
冬号

Contents

1. 第91回伊勢崎佐波地区中小企業景気動向調査
2. 第202回特別調査
「2026年(令和8年)の経営見通し」
3. 企業紹介
合同会社 ユリア



アイオー信用金庫

〒372-8666
群馬県伊勢崎市中央町20番17号
TEL:0270-30-5001



伊勢崎商工会議所

〒372-0014
群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL:0270-24-2211

I 全業種 (回答366社…回答率99.4%)

業況判断D.I.は、弱含み横ばい、来期はわずかながら改善の予想

●今期 (2025年10～12月期) の業況

今期の全業種の業況判断D.I.は△1.4と、前期との比較で0.6ポイント下回り、弱含み横ばいとなりました。

項目別の業況判断D.I.では、売上高は5.2 (前期比△2.8)、資金繰りは△2.7 (前期比+3.1)、採算△6.6 (前期比+0.5)、従業員△0.8 (前期比+1.1)と売上高を除き、わずかながら改善しています。

業種別の業況判断D.I.は、卸売業、小売業は改善していますが、サービス業は横ばい、製造業、建設業・不動産業は悪化しています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施し、日本商工会議所他2団体が実査した全国調査 (以後「全国調査」という。)との比較では、全業種の業況判断D.I.で全国調査を16.1ポイント上回りました。業種別では、全ての業種で、全国調査を上回る結果となっています。

























●来期 (2026年1～3月期) の業況

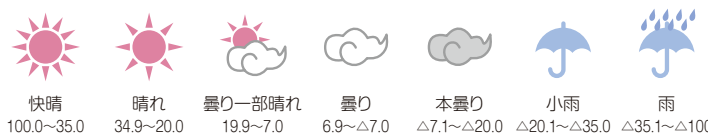
来期の業況判断D.I.の見通しは0.8と今期との比較で2.2ポイント上回りわずかながら改善を予想しています。

項目別業況判断D.I.見通しでは、売上高はわずかながら悪化、資金繰り、採算は小幅改善、従業員は強含み横ばい見込みとなっています。

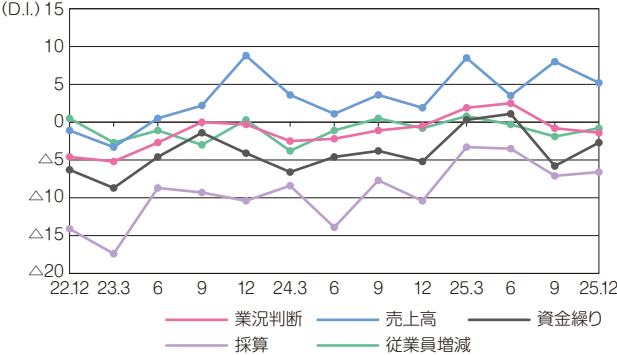
また、業種別の業況判断D.I.見通しでは、卸売業は大幅に改善、建設業・不動産業、サービス業は小幅改善、製造業は強含み横ばい、小売業はわずかながら悪化する見込みです。

■業種別天気図

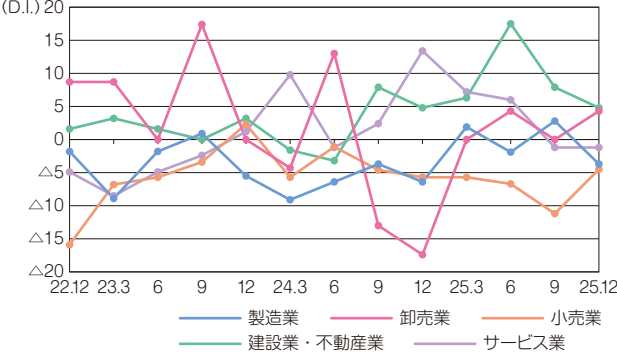
	前 期 2025年7～9月期	今 期 2025年10～12月期	来期予想 2026年1～3月期	全国調査 2025年10～12月期
全 業 種	 △0.8	 △1.4	 0.8	 △17.5
製 造 業	 2.8	 △3.7	 △2.8	 △17.8
卸 売 業	 0.0	 4.3	 17.4	 △15.6
小 売 業	 △11.2	 △4.5	 △6.8	 △28.4
建 設 業 不動産業	 7.9	 4.8	 7.9	 △8.7
サービス業	 △1.2	 △1.2	 3.7	 △13.2



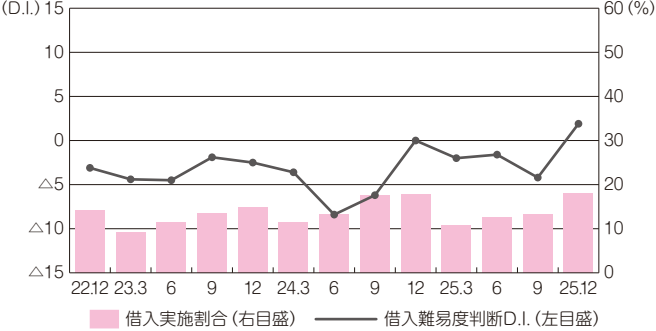
■項目別業況判断D.I.



■業種別業況判断D.I.



■借入実施割合・借入難易度D.I.



Ⅱ 製造業 (回答108社…回答率99%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△3.7と、前期との比較で6.5ポイント悪化しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で14.1ポイント上回りました。

業種別にみると、金属製品、輸送機械は改善していますが、印刷、機械器具、金属プレス・メッキ、プラスチックは悪化しています。

項目別には、資金繰りを除き悪化しています。また、原料仕入単価は低下しています。

来期の業況判断D.I.は△2.8と強含み横ばいを予想しています。項目別には、資金繰り、採算、設備操業率は改善を見込みますが売上高は弱含み横ばいが見込まれています。また、原材料仕入単価は低下の見込みです。

経営上の問題では、「原材料価格の上昇」が19.1%、「人件費の増加」13.7%、「需要の停滞」11.9%となっています。

■業種別の状況

【輸送機械】

業況判断D.I.は、20.0と前期比20.0ポイントの大幅改善となっています。来期は30.0とさらに10.0ポイント改善の見込みです。

項目別では、原材料仕入単価が30.0と前期比24.5ポイントの大幅低下となりました。売上高、採算ともに悪化しています。また、設備操業率は横ばい、原材料在庫は減少しています。

経営上の問題点は、「人件費の増加」22.7%、「原材料価格の上昇」18.2%、「製品単価の低下・上昇難」「従業員の確保難」「需要の停滞」がともに13.6%となっています。

【機械器具】

業況判断D.I.は、△41.7と前期比32.6ポイントの大幅悪化となりました。来期は0.0と41.7ポイントの大幅改善が見込まれています。

項目別では、原材料仕入単価は33.3と前期比21.2ポイントの大幅低下していますが、売上高、設備操業率、資金繰り、採算ともに悪化しています。

経営上の問題点としては、「需要の停滞」23.1%、「原材料価格の上昇」19.2%、「製品ニーズの変化への対応」が11.5%となっています。

【金属製品】

業況判断D.I.は、4.5と前期比7.9ポイントの改善となりました。来期の業況判断D.I.も、4.5と横ばいを見込んでいます。

項目別には、売上高、資金繰り、採算、設備操業率ともに改善しています。また、原材料仕入単価は40.9と3.0ポイント上昇しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」19.0%、「従業員の確保難」15.5%、「製品単価の低下・上昇難」「需要の停滞」がともに10.3%となっています。

【金属プレス・メッキ】

業況判断D.I.は、△11.8と前期比3.5ポイント悪化していますが、来期も△17.6とさらに悪化が見込まれています。

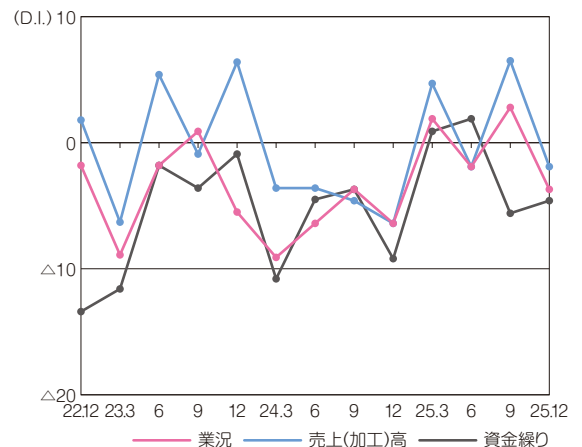
項目別には、売上高、設備操業率、採算は悪化しています。また、原材料仕入単価は58.8と8.8ポイント上昇しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」20.0%、「人件費の増加」が16.0%、「需要の停滞」が14.0%となっています。

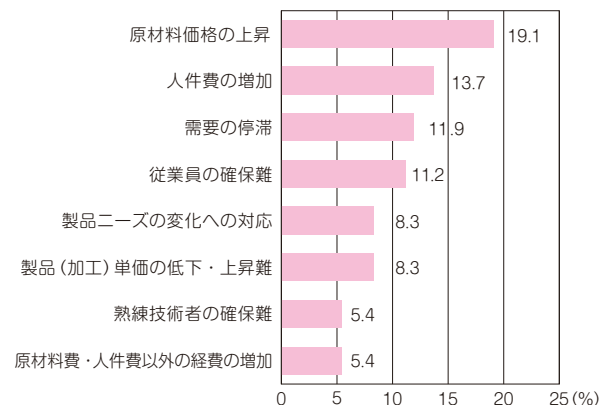
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	2.8	△ 3.7	△ 2.8	△ 17.8
売上(加工)高	6.5	△ 1.9	△ 2.8	△ 9.3
資 金 繰 り	△ 5.6	△ 4.6	0.0	△ 14.2
採 算	△ 0.9	△ 8.3	△ 4.6	△ 21.1
原材料仕入単価	46.3	38.9	32.4	65.7
原 材 料 在 庫	1.9	△ 2.8	△ 2.8	△ 4.9
従 業 員 増 減	2.8	△ 3.7	0.0	△ 6.0
設 備 操 業 率	△ 0.9	△ 5.6	0.9	△ 11.6

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



【印刷】

業況判断D.I.は、0.0と16.7ポイントの大幅悪化となり、来期の業況判断D.I.は△33.3とさらに悪化の見込みです。

【プラスチック】

業況判断D.I.は、△12.5と前期比12.5ポイントの大幅な悪化となりました。来期の業況判断D.I.は横ばいの見込みです。

Ⅲ 卸売業 (回答23社…回答率100%)

■景況

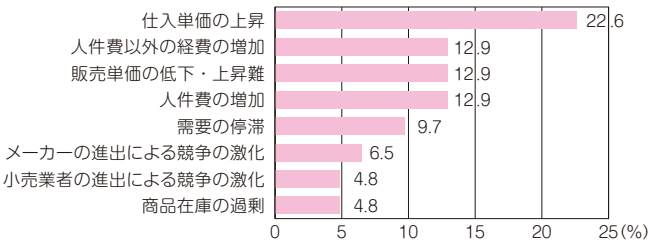
今期の業況判断D.I.は4.3と前期との比較では4.3ポイントの改善となりました。来期は17.4とさらに13.1ポイントの大幅改善の見込みです。全国調査との比較では、業況判断D.I.で19.9ポイント上回りました。

項目別では、売上高、資金繰り、採算は改善しています。また、売上単価、仕入単価は下落しています。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が22.6%、「人件費以外の経費の増加」「販売単価の低下・上昇難」「人件費の増加」がともに12.9%となっています。

業種別では食料・飲料卸売業の今期の業況判断D.I.は20.0と前期比36.7ポイントの大幅な改善となっています。来期も20.0と横ばいの見込みです。

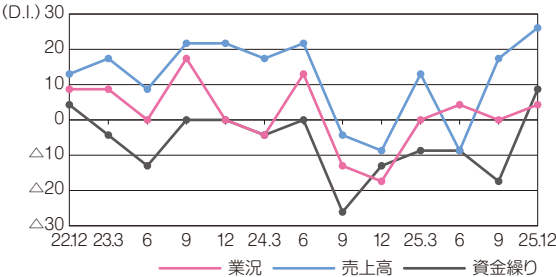
■経営上の問題点 (複数回答)



(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	0.0	4.3	17.4	△ 15.6
売 上 高	17.4	26.1	26.1	△ 8.4
資 金 繰 り	△ 17.4	8.7	13.0	△ 10.8
採 算	△ 8.7	8.7	8.7	△ 18.1
売 上 単 価	43.5	34.8	30.4	39.9
仕 入 単 価	52.2	47.8	56.5	68.3
在 庫 数 量	8.7	4.3	4.3	△ 7.1
従 業 員 増 減	4.3	13.0	4.3	△ 0.3

■主要業況判断D.I.の推移



Ⅳ 小売業 (回答89社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△4.5と6.7ポイント改善しています。全国調査との比較では、業況判断D.I.で23.9ポイント上回っています。

項目別では売上高と資金繰りはわずかながら改善していますが、採算は横ばいです。また、客単価は下落していますが、仕入単価は大幅に上昇しています。

来期の業況判断D.I.は△6.8と2.3ポイントの悪化予想です。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が21.6%、「消費者ニーズの変化への対応」13.9%、「人件費以外の経費の増加」11.7%となっています。

■業種別の状況

【飲食料品小売業】

飲食料品小売業の業況判断D.I.は、△17.9と前期比7.9ポイントの悪化となりましたが、来期は△10.7と7.2ポイントの改善を見込みます。

項目別には売上高、資金繰り、採算ともに悪化しています。また、仕入単価は上昇、客単価は下落しています。

経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が26.7%、「人件費以外の経費の増加」が16.0%、「消費者ニーズへの変化への対応」10.7%となっています。

【その他】

業況判断D.I.は、自動車販売、家電、医薬品・化粧品、スポーツ・文具は改善していますが、燃料は悪化しています。

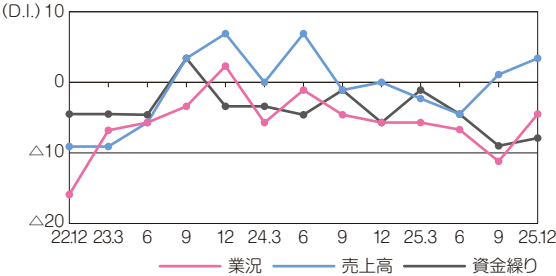
来期は、家電、燃料、医薬品・化粧品は横ばい、自動車販売、スポーツ・文具は悪化の見込みです。

経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が依然として多いものの、「消費者ニーズの変化への対応」「大型店・中型店の進出による競争の激化」等従来からの課題も目立っています。

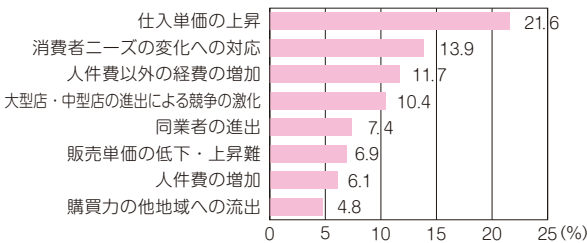
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 11.2	△ 4.5	△ 6.8	△ 28.4
売 上 高	1.1	3.4	△ 1.1	△ 20.6
資 金 繰 り	△ 9.0	△ 7.9	△ 4.5	△ 20.2
採 算	△ 15.7	△ 15.7	△ 14.6	△ 31.1
客 単 価	7.9	6.7	4.5	0.7
仕 入 単 価	49.4	60.7	55.1	67.4
在 庫 数 量	△ 3.4	△ 4.5	△ 3.4	△ 12.6
従 業 員 増 減	△ 9.1	△ 5.6	△ 4.5	△ 3.7

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



V 建設業・不動産業 (回答63社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は4.8と、前期比3.1ポイント悪化し、全国調査比では13.5ポイント上回りました。

来期の業況判断D.I.は7.9と3.1ポイント改善する見込みです。

項目別では、資金繰り、採算は改善していますが、売上高、受注額は悪化しています。一方、材料単価は、大幅に低下していますが、引続き高くなっています。

経営上の問題点は、「材料単価の上昇」22.3%、「人件費の増加」13.9%、「民間需要の停滞」12.0%となっています。

■業種別の状況

【総合工事】

業況判断D.I.は、14.3と前期比5.2ポイント改善しました。来期も17.9と3.6ポイントの改善が見込まれています。

項目別には、資金繰り、採算は改善していますが、売上、受注額ともに悪化しています。一方、材料単価は42.9と大幅に低下しています。

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が25.7%、「人件費の増加」14.3%、「材料費・人件費以外の経費の増加」「従業員の確保難」10.0%となっています。

【設備工事】【職別工事】【不動産】

設備工事業の業況判断D.I.は、9.1と前期比20.9ポイントの悪化となっていますが、来期は横ばいの見込みです。

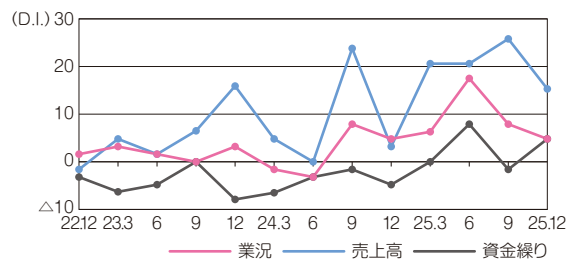
職別工事業の業況判断D.I.は、△20.0と前期5.7ポイントの悪化となりましたが、来期は0.0と20.0ポイント改善の見込みです。

不動産業の業況判断D.I.は、0.0と前期比横ばいですが、来期は△7.1と7.1ポイント悪化の見込みです。

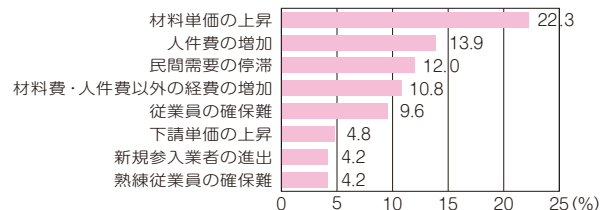
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	7.9	4.8	7.9	△ 8.7
売 上 高	25.8	15.3	11.9	△ 7.4
資 金 繰 り	△ 1.6	4.8	6.3	△ 5.9
採 算	△ 9.5	4.8	6.3	△ 18.3
受 注 額	9.5	7.9	4.8	△ 8.9
材 料 単 価	64.5	39.7	31.7	74.0
従 業 員 増 減	0.0	6.3	3.2	△ 4.8

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



VI サービス業 (回答83社…回答率98.8%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△1.2と前期比横ばいです。全国調査との比較では、業況判断D.I.で12.0ポイント上回りました。

項目別では、売上高は改善していますが、資金繰り、採算は悪化しています。また、客単価は上昇、仕入単価は、弱含み横ばいです。

来期の業況判断D.I.は3.7と4.9ポイントの改善を予想しています。

経営上の問題点は「材料等仕入単価の上昇」17.2%、「人件費以外の経費の増加」16.3%「消費者ニーズの変化への対応」11.6%となっています。

■業種別の状況

【自動車整備】

業況判断D.I.は、5.3と前期比4.7ポイントの悪化ですが、来期も5.3で横ばいが見込まれています。

項目別では、採算は横ばいですが、売上高、資金繰りは悪化しています。客単価は上昇、仕入単価は下落しています。

経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」22.4%、「人件費以外の経費の増加」14.3%、「消費者ニーズの変化への対応」12.2%となっています。

【洗濯・理容】

業況判断D.I.は、△20.0と前期比横ばいで、来期も△20.0と横ばいが見込みです。

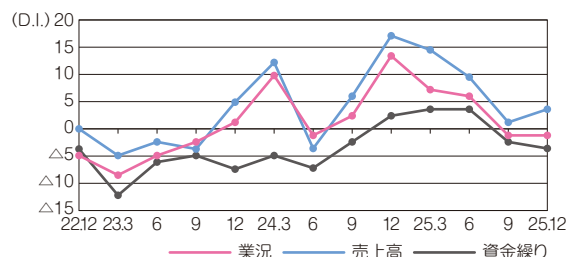
項目別では、売上高は小幅改善していますが、採算、資金繰りともに横ばいです。また、客単価・仕入単価ともに上昇しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」29.4%、「大企業の進出による競争の激化」「新規参入業者の進出」がともに17.6%となっています。

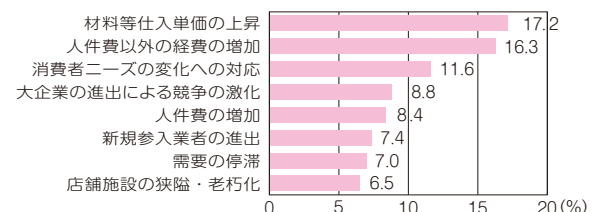
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 1.2	△ 1.2	3.7	△ 13.2
売 上 高	1.2	3.6	4.8	△ 4.7
資 金 繰 り	△ 2.4	△ 3.6	0.0	△ 10.6
採 算	△ 3.7	△ 7.3	△ 1.2	△ 19.9
客 単 価	8.5	13.3	7.2	16.1
仕 入 単 価	39.5	39.0	32.9	69.6
従 業 員 増 減	△ 3.7	△ 1.2	0.0	△ 3.1

■主要業況判断D.I.の推移



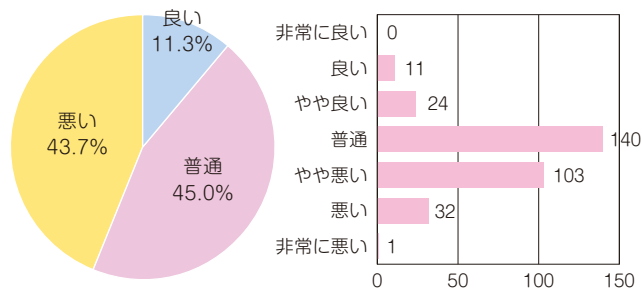
■経営上の問題点 (複数回答)



特別調査【2026年(令和8年)の経営見通し】

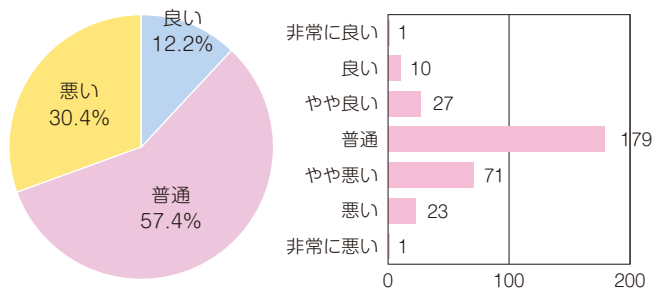
1. 日本の景気見通し

2026年の景気見通しについては、「良い」とする先は11.3%と昨年比で6.2ポイント増加する一方、「悪い」とする先は43.7%と昨年比13.2ポイント減少し、D.I.（「良い－悪い」）で昨年の△51.8から△32.5と19.3ポイント大幅に改善しています。



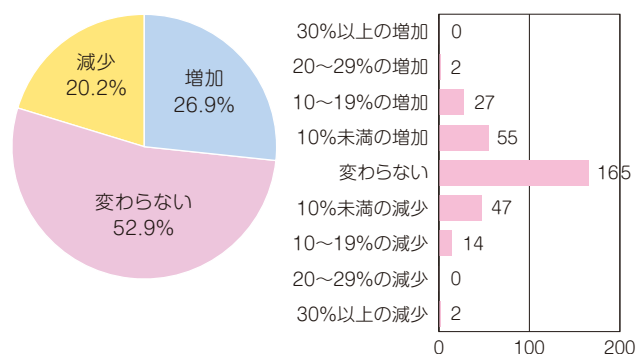
2. 自社の業況（景気）見通し

2026年の自社の業況については「良い」とする先は12.2%と昨年比4.5ポイント増加する一方、「悪い」とする先は30.4%と昨年比7.7ポイント減少し、D.I.（「良い－悪い」）で△30.4から△18.3と12.1ポイント大幅に改善しています。



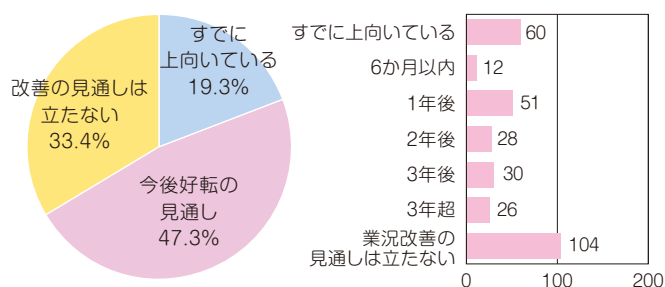
3. 売上額の伸び率見通し（前年比）

売上額の伸び率見通しについては、「増加予想」が26.9%と昨年比7.7ポイント増加している一方、「減少」は20.2%と昨年比0.7ポイント増加し、D.I.（「増加－減少」）で昨年の△0.3から6.7と7.0ポイント改善しています。



4. 業況が上向く転換点見通し

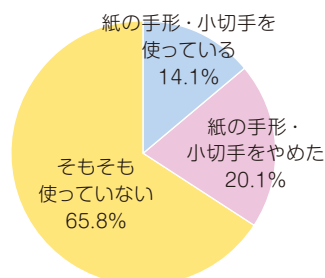
業況が上向く転換点の見通しは、「すでに上向いている」としている先が19.3%で昨年比7.4ポイント増加している一方で、「改善の見通しは立たない」が33.4%と昨年比4.7ポイント減少しており、全般的に明るい見方をする先が増加しています。



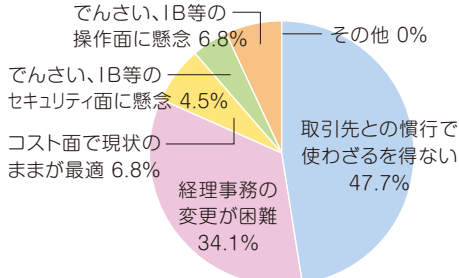
5. 紙の手形・小切手の利用状況

紙の手形・小切手の利用状況は、「使っている」14.1%、「やめた」20.1%、「使っていない」65.8%でした。使っている理由は、「取引先との慣行で使わざるを得ない」が47.7%と最も多く、「経理事務の変更が困難」34.1%となっています。やめた理由は、「IB（インターネットバンキング）」が58.7%、「でんさい」39.7%となっています。

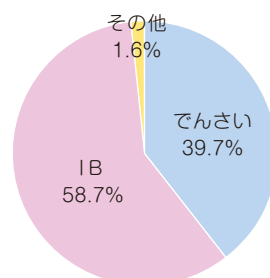
■紙の手形・小切手の利用状況



■紙の手形・小切手を使っている理由



■紙の手形・小切手をやめた理由



今回の調査について

【調査方法】

調査時期	2025年12月
調査内容	①今期の状況：前年の同時期(2024年10～12月期)と比較した今期(2025年10～12月期)の状況
	②来期の見通し：前年の同時期(2025年1～3月期)と比較した来期(2026年1～3月期)の状況
調査方法	アイオー信用金庫及び伊勢崎商工会議所の調査員による面談または聞き取り
対象企業	伊勢崎市及び佐波郡玉村町内の事業所

※毎回テーマを設け「特別調査」を実施しております。

【調査対象企業数・回答企業数】

	調査対象企業数	回答企業数	回答率
製 造 業	109	108	99.0%
卸 売 業	23	23	100%
小 売 業	89	89	100%
建設業・不動産業	63	63	100%
サービス業	84	83	98.8%
合 計	368	366	99.4%

合同会社 ユリア



【経営理念】

「働く喜びを追求する」

健常者も障害者も誰でも関係なく感じ得ることが出来る喜び、その喜びを一緒になって探していくことが私たちの支援であり、当社では当社を利用するすべての方々が少しでも働く喜びを感じてくれることを目標にしています。

【合同会社ユリアについて】

当社は、平成26年3月に群馬県より認可を受け、伊勢崎市で初めての就労継続支援A型の施設を開業致しました。当初は福祉の知識も殆どなくゼロからのスタートであり、経営理念も確固たるものではなく、福祉とは、障害とは、支援とはについて自分なりの答えが見つからずに暗中模索の日々でした。

しかし障害のある方々と一緒に仕事をしていく中で、障害ひとつひとつに特性があり一人一人がみんな違って、それが時には個性であったり、欠点であったり、でも出来る仕事をまず一生懸命にやろうという姿を見て、その中で私たちができる支援について出た答え、それが弊社の経営理念である「働く喜びを追求する」でした。

健常者も障害者も関係なく誰でも感じ得ることが出来る喜び、その喜びを一緒になって探していくことが私たちの支援ではないかと考えております。

私達は良質な仕事をし、働く喜びを感じてくれる障害のある方が増えていくことで、誰でも生きやすい共生社会が広がっていくと確信しております。



会社概要

設 立 2014 (平成26) 年 4 月
代 表 者 代表社員 本多 宏弥
所 在 地 (本社) 伊勢崎市曲沢町386番地
T E L 0270-75-1676
資 本 金 310万円
従業員数 13人
業 務 内 容 指定障害者福祉サービス事業
(指定事業者番号 1010400727)
・ 就労継続支援事業A型、就労継続支援
事業B型

業務目的

利用者が自立して日常生活または社会生活を営むことが出来るよう、利用者の意向、適性、障害の特性その他の事情を踏まえて個別支援計画を作成し、これに基づき利用者に対して障害福祉サービスを提供するとともに、その効果について継続的な評価を実施することで一般就労に向けた支援を行います。

【様々な就労形態へ】

B型就労からA型就労へ、A型就労から一般企業就労へ、様々な障害に合わせた就労形態から始められます。

B型就労であっても一般就労に繋げる支援を行います。自分は何がやりたいのか、得意なのか分からない利用者でも多種多様な業務にチャレンジしていただき時間をかけ、自分に合っているかを一緒に探していきます。

また、働く人を支援する目的で新たな職場の提供を行っています。



※就労継続支援事業A型：雇用契約を結んで最低賃金以上の給料をもらいながら働ける障害福祉サービス

※就労継続支援事業B型：雇用契約を結ばずに自分のペースで働ける場所と訓練を提供する障害福祉サービス



中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

- 1 経営者のための**退職金制度**
- 2 掛金は**全額所得控除**
- 3 受取時も**税制メリット**

他にもこんな特徴があります。

- 月々の掛金は1,000円から
- 契約者貸し付けの利用が可能
- 共済金の受給権は差押禁止

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で
最高8,000万円まで貸付け
- 2 貸付条件は
無担保・無保証人
- 3 掛金は税法上**損金(法人)**または
必要経費(個人事業)に

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00



オンラインで
加入申込み
受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。
制度の詳細内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模企業共済

経営セーフティ共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

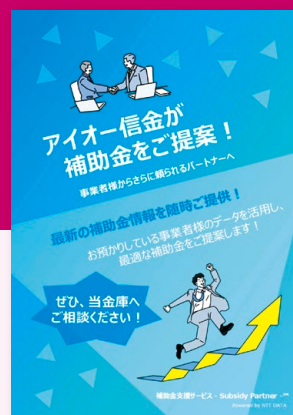
検索



2024.9

不易流行の地域支援 FIRST CALL BANK

「お客様に寄り添い、豊かな生活の実現に向けて、
地域から頼りにされ、一番に選ばれる金融機関」
私たちは、FIRST CALL BANKの実践に取り組み、
来る令和10年1月の創立100周年には、その確立を目指します。



補助金支援サービス



起業塾



新入社員研修会



アイオーフォーラム



アイオー信用金庫

